

どこからでもスケジュール管理ができる 「Yahoo!カレンダー」 の提供を開始

2000年7月13日

ヤフー株式会社

どこからでもスケジュール管理ができる 「Yahoo!カレンダー」の提供を開始

(「Yahoo!カレンダー」のURL：calendar.yahoo.co.jp)

日本最大のアクセスを誇るウェブサイトYahoo! JAPAN（本社：東京都港区、社長：井上雅博）は本日、オンライン・カレンダー・サービス「Yahoo!カレンダー」の提供を開始しました。

「Yahoo!カレンダー」は、インターネットにアクセスできるパソコンさえあれば自宅や会社、インターネットカフェなど、場所を選ばず自分のカレンダーを呼び出してスケジュール管理が可能なサービスです。他のユーザーのカレンダーを確認することができる共有カレンダー機能や、予定の時間が近づくとき携帯電話を含むメール・アドレスにお知らせメールを自動的に送信することができるリマインダー機能などが利用できます。

ユーザーは、予定の入力や編集、検索、カレンダーの詳細設定を、すべてウェブ上で行うことができます。また、毎週繰り返す予定なども簡単に管理できるほか、優先順位や期日で管理できる作業リスト、複数のユーザーへ同時に招待状を送る機能、世界の祝祭日をカレンダーに表示する機能なども提供しています。自分のカレンダーを公開することによりパブリックカレンダーURLが発行され、そのURLに他のユーザーがアクセスするだけでスケジュールを共有することも可能です。また、今後提供される各種イベント情報等を自分のカレンダーの中に取り込み表示するタイムガイド機能も備えています。「Yahoo!カレンダー」は個人のスケジュール管理の枠を超えた、グループでのスケジュール管理に便利な機能が完備されています。

ユーザーは、日・週・月・年表示のカレンダーを使って予定を追加する日を選択し、ウェブ上で入力、変更を行います。入力された予定は「Yahoo!カレンダー」データベースに保存され、予定を入力したパソコン以外でもインターネットアクセスが可能であればYahoo! JAPAN IDと

パスワードを入力することによって簡単に呼び出すことができます。また、ある一定時間を過ぎるとパスワードの再入力を要求する仕組みを採用することで、ユーザーのプライバシーを最大限に確保しています。

【「Yahoo!カレンダー」のURL】 calendar.yahoo.co.jp

【Yahoo! JAPAN】 www.yahoo.co.jp

Yahoo! JAPAN（登録銘柄・コード番号 4689）は1か月あたり約1500万人のユニーク・ユーザー数※と、一日1億100万ページビューのアクセスを誇る総合情報サイトで、ディレクトリ・キーワード検索サービスをはじめ最新ニュースや天気予報、株価情報、企業情報、スポーツ速報、旅行情報、テレビ番組表、大学受験と資格情報、地図情報、就職・転職情報、自動車カタログ情報、コンピュータ関連情報、鉄道や空路の経路情報、不動産物件の賃貸・売買情報、グルメ情報、占い情報、ネットワーク型対戦ゲーム、掲示板サービス、パーソナルチャットツール機能、グリーティングカードサービスやショッピング、オークション、さらにこれらの情報を個人別に編集できるサービス、ホームページ作成サービス、インターネット上での音声・動画配信サービス、子ども専用検索サイト、携帯端末向けサービス、スケジュール管理サービス等、広範囲にわたるコンテンツを提供しています。Yahoo!のグローバルネットワークは、アメリカをはじめ、日本、カナダ、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、イタリア、イギリス/アイルランド、スウェーデン、スペイン、スペイン語、デンマーク、ドイツ、フランス、ノルウェー、アジア、オーストラリア/ニュージーランド、韓国、香港、シンガポール、台湾、中国、中国語、インドの世界24か国と地域、12言語でサービスを提供しています。

※日本リサーチセンターの視聴率調査（JAR Report vol. 17：調査期間 4/24～5/21）をもとに算出。